

# 結婚披露宴業務を効率化

## パイエムが支援ソフト

【宮崎】パイエム（宮崎市、中牟田喜成社長、0985・24・0211）は、結婚披露宴業務の支援ソフト「one Wシステム」を販売した。新郎新婦や結婚式場の管理者、ブライダルプランナー、挙式関連業者らがインターネットを使って挙式にかかわる情報を共有できる。関連業務の効率化につながるソフトとして売り込む。

アプリケーション・サーバー・プロバイダー（ASP）方式で供給する。料金は出席者の人数により異なるが、1挙式あたり6000～1万4000円程度。08年9月までに契約式場数50件を目標に市場開拓する。

同ソフトは披露宴の参列者データが基本情報となる。これをもとに席次

表を作成。出席者ごとに異なる引き出物などの情報も反映することができ

新郎新婦や結婚式場の管理者、関連業者らはパソコンや携帯電話を使って披露宴準備の進行状況を随時確認できる。このため打ち合わせ時間の削減や業務の効率化が期待できる。利用したデータは挙式後の礼状やあいさ

つ状用のリストにも使用可能。将来的には関連業

者の発注書を作成できるようにするなど機能の拡張も検討する。

「ウエディング業界は職人的な世界で手作業が残っている所が多い」（鈴木博美取締役）と市場性に着目。代理店を募り全国に拡販していく。